

報道関係者各位

2018年7月26日

**インフラの維持管理に必要な不可欠な GIS に関し、高度な技術と実績を持つ
(株)三喜コンサルタント（本社：茨城県潮来市）の全株式を取得し、
完全子会社と致しました。**

当社は、茨城県潮来市に本店を構え、GIS（Geographic Information System）及び公共測量、土木設計を主力業務とする(株)三喜コンサルタント（以下 SK 社）の全株式を譲り受ける譲渡契約（買収契約）を 2018 年 7 月 26 日に締結いたしました。NiX グループは、2015 年 4 月に東京都足立区の中央技研(株)、2018 年 3 月に横浜市西区の(有)セイコー測量を買収以降、首都圏での事業を拡大してきました。首都圏戦略の次のステージとして、買収した SK 社を子会社として存続させ、国土交通省関東地方整備局、茨城県および各土木事務所、潮来市・神栖市をはじめとする県下市町村での受注を目指し、NiX グループの商圏を北関東一円まで拡大し、北陸地域における経営の更なる安定化を図ります。また、北陸地域のインフラマネジメント事業に SK 社の GIS 技術を活用いたします。

SK社の主力市場となる茨城県では、「大規模災害からの復興事業の加速と災害に強い県土づくり」・「県民誰もが安全、安心で快適に暮らせる県土づくり」を基本方針に、緊急輸送道路の強化や海岸・河川の堤防かさ上げによる津波対策等の復興事業のほか、幹線道路や重要港湾等、社会インフラの整備に積極的に取り組んでおり、今後も安定した需要が見込まれています。

このような市場環境において、地域の有力企業である SK 社の企業価値は一段と高まるとの予測の下に、当社の富山本社の技術リソースの投入による土木設計部門の事業拡大、事業所間での連携による生産性向上、そして当社が実施している新たな事業との連携等により双方の企業価値を高め、グループ全体の発展を目指します。

また SK 社は、インフラの維持管理に必要なデータベース基盤となる GIS において高度な技術と市場を有していることから、NiX グループの北陸地域でのインフラマネジメント事業に GIS 技術を活用することで、その事業価値を飛躍的に増大させるものと考えます。

NiX グループでは、2016.11 ~ 2021.10 の 5 か年で中期経営計画「Growths」において、今後もM&Aを積極的に手掛けていく所存です。

■株式会社三喜コンサルタント 概要

創業：昭和 51 年（1976 年）
所在地：茨城県潮来市日の出四丁目 2 番地 3
従業員：26 名
売上高：2 億 5 千万円（2017 年 6 月）

■NiX グループ

- ・(株)新日本コンサルタント〔総合建設コンサルタント〕
- ・(株)三喜コンサルタント〔建設コンサルタント〕
- ・(有)セイコー測量〔測量事業〕
- ・中央技研(株)〔建設コンサルタント：首都圏水道老朽化対策事業〕
- ・ニックスニューエネルギー(株)〔発電事業：NiX 八尾ソーラーパワー、平沢川小水力発電所〕
- ・(株)Fields 都市総合研究所〔コミュニティディベロップメント事業：丸源ラーメン掛尾店・横川店〕
- ・NiX Holdings Singapore Pte.,Ltd〔東南アジア地域での再生可能エネルギー事業の開発〕
- ・PT. Lebong Sukses Energi〔インドネシアでの水力発電事業の開発・運営〕

